

石河正養 （註） 國學者。文政四年八月一日石見國生れ、明治二十四年十一月十七日歿（二八二―九二）。幼名半藏、喜二治、（三二）、通稱金左衛門。號多頭の（丈）屋、多頭廻舎、審齋。津和野藩士の子。大國隆正、阿蘇臣の學び、平田篤胤の歿後門人となる。維新後上京、教導職大教正を務めた。

佐伯利麻呂（註）大教正正七位石河正養翁履歴略記一附石河謀乃自山傳

（明治）二十六年五月十五日石河年養編刊（）がある。